



近紫外用バリフォーカルマクロレンズ

CML0610-365



<<概要>>

近紫外線領域(中心波長: 365nm)に感度のある近接撮影用のバリフォーカルレンズです。ソニー製近紫外線領域対応 CCD ビデオカメラモジュール『XC-EU50 / XC-EU50GE』に合わせた波長特性になっています。被写体の中まで光が入り込みやすく、表面で反射するという短波長(紫外線: UV)の特性を活かし、従来可視光カメラや肉眼では判別しにくかった表面状態を、鮮明に捉えることができます。撮影には UV 照明が別途必要になります。

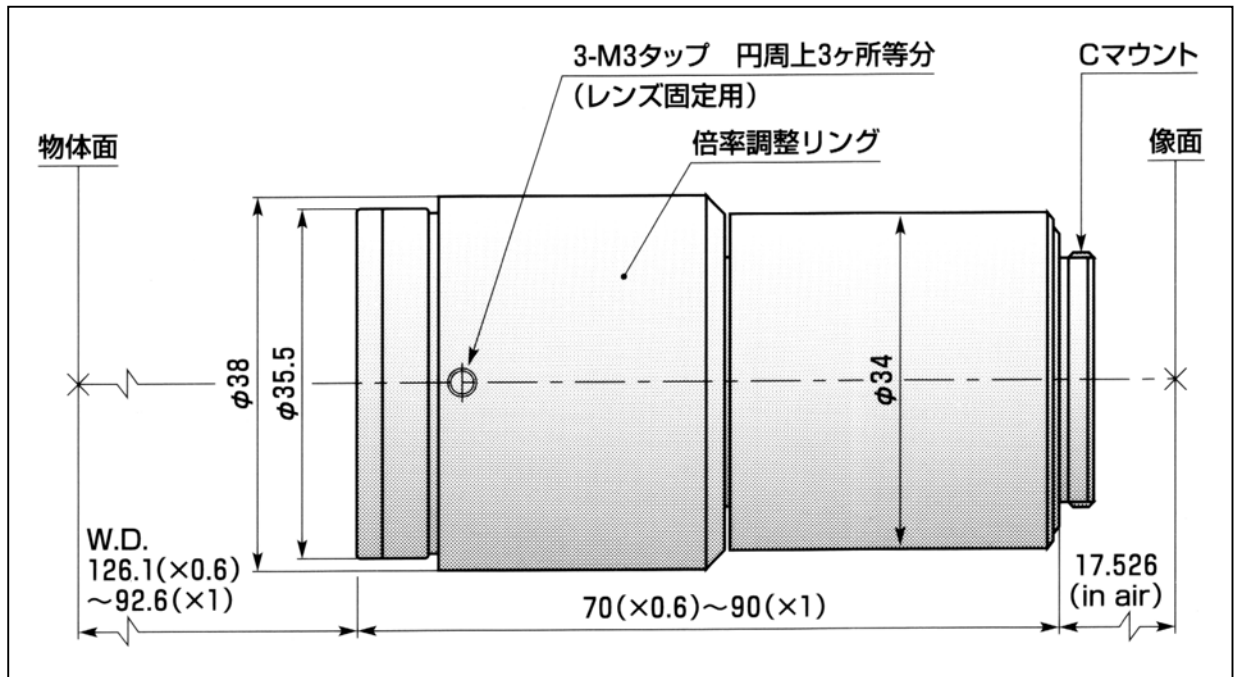
<<主な用途>>

- ・ 半導体ウェハ、液晶パネル、プリント基板等の表面の傷、ゴミ、汚れ等の検査
- ・ 繊維、食品、メディカル、エステ、セキュリティー等の分野

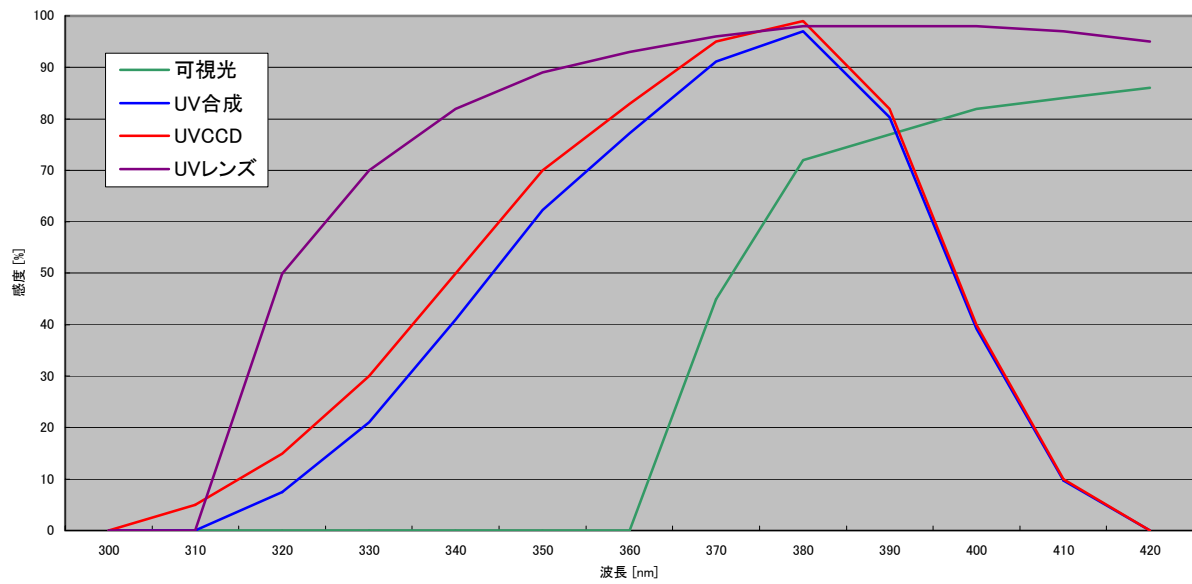
<<主な仕様>>

型名	CML0610-365	
マウント方式	Cマウント	
イメージフォーマット	1/2型	
倍率	0.6倍	1.0倍
実効FNo.	8.0	10.0
W.D.	126.1 mm	92.6 mm
視野	10.6 × 8.0 mm	6.4 × 4.8 mm
TVディストーション	0.1%以下	
レンズ解像力	1000TV本以上	
焦点深度	±0.9 mm	±0.4 mm
全長(鏡筒前面~フランジ面)	69.6 mm	89.7 mm
外径	φ38 mm	
質量	約112 g	

## <<外形寸法図>>



## <<分光感度特性>>



●CICは蝶理イメージング株式会社の登録商標です。